



2020年4月27日

各 位

上場会社名 株式会社 紀陽銀行
 代表者 取締役頭取 松岡 靖之
 (コード番号 8370)
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員
 経営企画本部長兼人事部長 原口 裕之
 (TEL 073-426-7133)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月13日に公表した2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年3月期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	75,300	18,300	11,700	171.14
今回修正予想(B)	86,700	21,600	13,700	201.44
増減額(B-A)	11,400	3,300	2,000	
増減率(%)	15.1	18.0	17.1	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	74,364	18,158	11,620	168.80

2020年3月期個別業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	66,500	17,300	11,100	162.36
今回修正予想(B)	77,700	20,300	12,800	188.21
増減額(B-A)	11,200	3,000	1,700	
増減率(%)	16.8	17.3	15.3	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	66,381	16,945	10,902	158.28

修正の理由

銀行単体において、有価証券関連収益が当初予想を上回る見込みであることなどから、経常収益の個別業績予想を上方修正いたします。

なお、新型コロナウイルス感染拡大に伴う金融市場の下落により、有価証券関連費用が当初予想を上回る見込みとなっているものの、貸出業務などの本業については順調に推移し、貸出金利息が当初予想を上回るとともに与信費用や経費が当初予想を下回る見込みのため、経常利益及び当期純利益の個別業績予想を上方修正いたします。

連結業績予想の修正は、主として個別業績予想の修正によるものであります。

※本資料の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上